NISSEI[®]光電式脈拍モニター PULSE RATE MONIFOR HR-40 /『ノノスノーチィング データ管理ソフトウェア

この度はOIF-10をお買い上げいただきありがとうございます。

OIF-10は NISSEI 光電式脈拍モニター HR-40 パルスコーティック で記録した脈拍数をコンピュータ上で管理 するソフトウェアです。

OIF-10の動作環境		
対応機種	Ċ	USBポート(USB1.1またはUSB2.0)標準搭載 DOS/V ※USBハブの使用は不可
対応OS	:	Windows 98SE(日本語版)、Windows me(日本語版)、 Windows 2000(日本語版)、Windows XP(日本語版)、 Windows Vista(日本語版)
CPU	:	intel Pentium3 800MHz以上または同等性能の交換CPU
メモリ		256MB以上
ハードディスク	:	OIF-10のインストール用10MB以上 ※データの保存用に別途空き容量が必要です。
CD-ROMドライブ	÷	アプリケーションインストールに必要
解像度	:	1024×768以上
色	:	24Bit以上
ソフト	:	Microsoft Excel 2000、2003、または2007がインストール済みであること

本製品はバルク等を使用して組み立てたオリジナルコンピュータでは作動しません。また、コンピュータの互換性に よって、一部コンピュータが動作しない恐れがあります。

OIFのインストール方法は製品付属のインストール説明書をご参照ください。

画面の表示はお使いのOSにより本説明書内のものと異なります。



もくじ

OIF-10の起動 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	З
操作ホルダーの追加、修正、消去 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	З
脈拍モニターのデータ受信・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
データ表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
操作ボックス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
描画メニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
描画の変更・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
日付けが選択できない!?・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
データの印刷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
データの保存・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
データの移動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
データの消去・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
OIF-10のアンインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8

OIF-10の起動

製品付属手順書に従い、OIF-10、USBインターフェースドライバをインストールしてください。

デスクトップアイコンやウィンドウズスタートメニューからOIFを起動させます。

操作ホルダー選択のダイアログボックスが表示されます。

操作ホルダーを作成してください。 ここで登録するホルダーはインストール時に選択/作成したディレ クトリのホルダーに作成されます。

表示の設定をおこない開始をクリックしてください。

※表示文字は選択文字やサイズにより正しく表示されない場合があり ます。 MSPゴシック11pt等が標準表示です。



操作ホルダーの追加、修正、消去

OIF起動時に操作ホルダー選択のダイアログが表示されたら操作 ホルダー名の右の四角をクリックします。 現在登録済みのホルダー名が下の四角に表示されます。 ホルダー名を選択し、別の名前を入力すると追加、修正ボタンを 選択することができます。 消去の場合は消去ボタンをクリックしてください。

操作ホルダー名を選択して下さい 🛛 🔀					
nissei 🗍	開始				
nissei	追加				
クリックすると 下のボックスた 表示されます	が 修正				
4X/JC/169	消去				
kg ● ⊂ lb km ● ⊂ miles	ビント 有 ④ ① 無				
℃ ◎ ○ F 日付表示 ● 年月日	- 文字形式 MS Pゴシック				
○ 月日年○ 日月年	文字形式				



- 1. USBインターフェースをコンピュータに、 受信部を脈拍モニターとコンピュータに接続 します。 インターフェース接続部をはさむ インターフェース接続部をはさむ インターフェース接続部 版拍モニター
- OIF画面の右下の操作ボックス内の受信ボタンをクリックしてください。
 ※受信前にUSBインターフェースドライバがインストールされている必要があります。



 ・脈拍モニターでデータ送信を行います。

 脈拍測定中の場合は測定を終了し、脈拍測定モードで操作番号6を表示
 させスタート/ストップボタンを押してください。



- 4. 画面に脈拍データグラフが表示されます。
- 5. 受信データを保存する場合は、カレンダー内でデータを保存する日付けをクリックして選択し、保存ボタンを 押してください。 画面が灰色に変わります。

この作業を行わないと、受信データは保存されず、再び受信しなくてはなりません。 データは操作ホルダー内に保存されます。

データ表示

カレンダー データが保存されている日付けが太字で表示されます。 データのある日付けをクリックするとグラフが表示されます。 日付けのクリックでグラフの表示/非表示を行います。 複数のデータを含む日付けをクリックするとファイルの選択 ダイアログボックスが表示されます。1日内に99個のデータ が保存できます。 日付けの色はグラフの色を示します。また灰色はその日内の

複数のデータがグラフ表示されていることを示します。





操作ボックス

操作ボックス



表示下限脈拍数等の設定を変更する場合、数値入力後に描画ボタンを押します。

数値変更やカーソル移動の三角に黒ふちの四角が表示されているときはキーボードの矢印での操作が可能です。

※表示範囲等の差により脈拍モニターの数値と異なります。

OIFでは下記の描画メニューの切り替えをすることができます

- G : グラフ 標準グラフ表示
- W: 週間集計表 入力されている情報ボックスの1週間表示
- M: 月間集計表 入力されている情報ボックスの1ヶ月表示
- A: 年間集計表 タイプA:月毎の集計表 タイプB:週毎の集計表
- H: グラフ2 情報ボックスに入力した体重、体温等の健康状態をグラフで表示(月単位)

※W、M、Aでは、データの量とコンピュータの機能により、表示に時間がかかることがあります。

描画の変更

表示させる描画メニューを選択します。

カレンダーで表示させる週内、月内、または年内の1日を選択します。

描画ボタンを押してください。

描画が切り替ります。

日付けが選択できない!?

グラフ表示時以外でも(週間/月間/年間集計表、グラフ2表示時に)選択した日付けの脈拍データがグラフ 表示に追加されます。 グラフには1度に最大7つのデータしか表示できません。そのため8つ目の日付けを選択しようとすると選択 ができません。表示中の日付けをクリックして非表示にしてから新しい日付けを選択してください。

データの印刷

印刷ボタンをクリックすると印刷プレビューが表示されます。 お使いのプリンタの設定にあわせて印刷してください。

データの保存

受信したデータでも保存ボタンをクリックしないと保存されません。OIFを終了すると保存していないデータは 再び受信しなければなりません。 データを受信して画面にグラフが表示されたら保存する日付けを選択し、保存ボタンを押してください。

また、情報ボックスの入力/変更をした時も忘れずに保存ボタンをクリックしてください。

データの移動

日付けを変更する脈拍データをカレンダーで選択し、移動ボタンを押します。 日付けが白抜き文字に変わります。 移動先の日付けをクリックしてください。 データの移動を中止する場合は移動先の日付けをクリックする前にもう一度移動ボタンを押してください。

データの消去

消去ボタンを押すと選択しているデータ(カレンダー下に日付け表示)の消去確認ダイアログボックスが表示されます。

OIF-10のアンインストール

ウィンドウズスタートメニューからプログラムを選択し、アンインストールOIFを選択します。